



こんにちは。いかがお過ごしでしょうか。少々焦っているロニーです。よろしくお願ひしますね。今回の「ポーポキ通信」では、最近のことをご報告します。3月に入って、『平和ってなに色?~ポーポキのピース・ブック1』の出版の準備で私もポー会のみなさまも忙しくなりました。出版はもうすぐですよ。楽しみにしてくださいね。

お詫びします!

ロニー・アレキサンダーより

※前号の訂正:「安齋郁郎さん」は「安齋育郎さん」の間違いでした。

お詫びして訂正します。



ご本人からのコメント

私の名前は「安齋育郎」—これが一番正確な表記です。でも「齋」の字が難しいので、ペンネームは「安齋育郎」です。しかし、世間ではこの他にも、安齊育郎、安西育郎、安齋郁郎、安齋郁郎、安齊郁郎、安西郁郎、安齋育朗、安齋育朗、安齊育朗の表記が出回っています。因みにBIGLOBEで検索してみると、安齋育郎(3600件)、安齋育郎(329件)、安齊育郎(113件)、安西育郎(21件)、安齋郁郎(20件)、安齋郁郎(3件)、安齊郁郎(16件)、安西郁郎(1件)、安齋育朗(7件)、安齋育朗(1件)、安齊育朗(3件)です。みんな私のことでした。「ポーポキ」は129件でしたよ。

ちなみに「育」の字は、「逆さまにした子」+「肉」で成り立っています。頭から正常分娩で生まれてくる肉付きのいい赤ちゃんです。転じて「元気に育つように」という意味になり、「そだつ、はぐくむ」の意味で使われます。平和教育の「育」でもありますね。

一方の「郁」は「有=区切る)」+「邑(=β、むら)」の合成文字で、「村々の境界が区切られて数多く並ぶさま」から転じて、「目立つさま」「盛んなさま」などを意味します。「郁々」と言えば、「秩序があって盛んなさま」「華やかなさま」「香りが芳しいさま」を意味します。「馥郁フクイクたる香り」と言えば、「ふっくらと芳しい香り」のことですね。「馥」は「ふっくらとした香り」です。

ポーポキが絵画展にも登場！

YMCA「平和のための子ども巡回絵画展」でのポーポキ！

神戸 YMCA 遠藤浩



今回で4回目となる「巡回平和絵画展」が去る2月10日～18日「原田の森ギャラリー」で開催され無事終了しました。中国・天津、韓国・釜山、タイ・チェンマイ、そして神戸の子どもたちが平和をイメージした絵画200点余の展覧会で、多くの方々に見ていただくことができました。

初日の10日開催されたオープニングイベント

では、出展者ご家族、YMCA関係者、講師、一般など総勢約80名が参加し、盛大に絵画展が開幕しました。特別ゲストのアムル・アブダラー氏（国連平和大学副学長）が紛争地域の子どもたちの様子を語りつつ平和のメッセージを伝えてくださり、合間に中華同文学校舞踊部の皆さんによる漢民族の踊り、韓国の歌と踊り、そしてタイの民族舞踊が披露されました。そしていよいよ特大のポーポキを連れてロニー・アレキサンダー先生が登場。「五感に訴える平和のワークショップ」を会場の皆さんと双



方向で行っていただきました。最後に「みんなで描く平和の絵」では、オーストラリアが基点の南北逆さまの世界地図に魚／鳥型のピースメッセージ・カードを貼った「世界の海を渡るみんなのメッセージ」というモチーフ。ポーポキの問いかけにも刺激され、一同はカードにそれぞれの平和への思いを託していました。

子ども達が描く「平和」は、国によって少しずつ違います。大陸のとらえかたも違うし、色使いも違います。なかなか面白い企画です。ぜひ今後も続けていただきたいです。（ロニー）



憲法9条とポーポキちゃんのワークショップ



ポーポキちゃんワークショップに参加して

神戸大学大学院国際協力研究科修士課程2年
(アレキサンダー先生ゼミ生) 道繁 恵

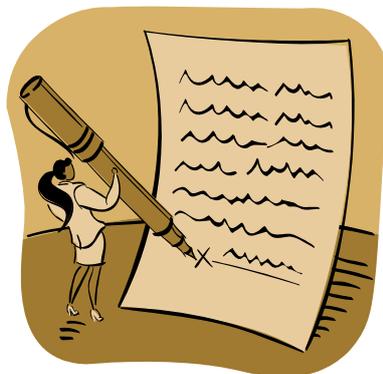
2月19日、憲法9条を守ろうと結成された市民グループの「九条の会ひょうご」、
「灘区九条の会」共催で、講師にロニー・アレキサンダー先生をお迎えし、六甲道勤
労センターにてポーポキちゃんのワークショップが開催されました。



「九条の会ひょうご」の
アレキサンダー先生のゼミ生
代表の一人にもなっている
である私は、大学院入学当初、平
和や憲法9条に関心を持っており、その後、アレキサンダー先生の紹介で、市民グル
ープの「九条の会ひょうご」に参加させていただいています。「九条の会ひょうご」
は活動の一つとして、毎月9のつく日に交流会を開いています。今回はアレキサンダ
ー先生を講師にということで、「九条の会」交流会では初の試みで、ワークショップ
を開催することができました。

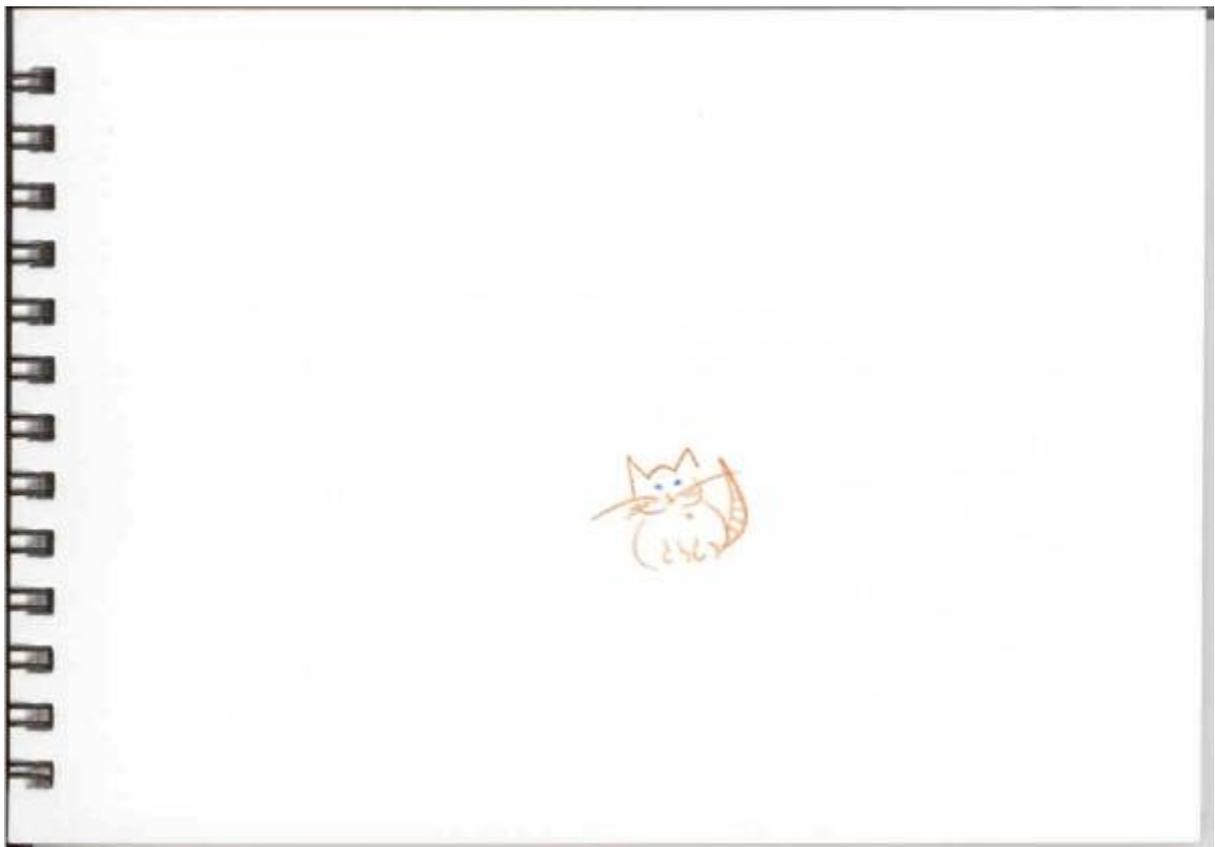
交流会の参加者の年齢層は比較的高く、ワークショップが成功するかどうかが少し不
安に感じていましたが、終わってみればそんな不安もどこへやら♪みなさん色鉛筆や
カラーペンを握って作業が始まると童心に戻ったという感じで素敵なポーポキちゃ
んの散歩道を描いてくれました。

勉強熱心な参加者のみなさんは、アレキサンダー先生に難しい講義をしてもらうこ
とを期待していたかもしれませぬ。しかし、ワークショップを終えた参加者のみなさ
んの反応は今までやったことのないことを経験したという声が聞かれ、ワークショッ
プをやってよかったなと思いました。時間の制約がありグループでの話し合いをする
時間が少なかったのが残念でしたが、このワークショッ
プのいいところの一つは終わりがいいことだと思っ
ています。だからみなさん家に帰って、身の回りの人々
とポーポキちゃんと平和について考える宿題を続けて、
広げていっていただければと思いました。





最後に、ポーポキのピース・ブックと私との出会いについて。残念なことに、私は元気なころのポーポキちゃんとの面識はありません。しかし、ポーポキのピース・ブック誕生の瞬間に私は幸運にも立ち会うことができました。それは2年前の春、ポーポキちゃんが亡くなってすぐに私はアレキサンダー先生にアポイントメントをとって、神戸国際会館のスターバックスの前で待ち合わせをしていました。その帰りに近くのロフトに寄り（ローカルな話で申し訳ありません。）、ポーポキのピース・ブックやDVDの原画となるスケッチブックと色鉛筆のお買い物にお供させてもらっていたのです。あの時買ったスケッチブックと色鉛筆を基に作られた本がここまで大きなプロジェクトに発展するとは想像もできませんでしたが、これからもさらなる飛躍を期待しています。今年の春一番はもう吹いてしまいましたが、ポーポキのピース・ブックが誕生したあの日吹いたようなとても心地良い春一番を感じられるのも平和なのではないかと思います。ポーポキと平和について考える機会が一人でも多くの人に広がっていったらと思います。



* 当会の写真を掲載する予定でしたが、皆様の豊かな想像力にお任せすることにしました。

ポー会 4回も開かれる

「ポー会」報告

神戸 YMCA 国際ボランティアリーダー会 森 恭子



只今、出版が決定した『平和ってなに色? ポーポキのピース・ブック1 』(仮題)



の作成に向け、編集会議を行なっています。名づけて「ポー会議」。メンバーはポーちゃんのステキな仲間たち、です。今日はその報告を皆様にしします。

会議は2月1日、21日、3月2日の全3回行なわれました。第1回では、本の正式なタイトルや、字のフォント、字体、大きさなどにつ

いて話し合いました。第2回では、出版社の編集長、香川さんにも参加いただき、文章の校正を途中まで(熱が入りましたが、タイム・オーバーでした...) 頑張りました。第3回には、「はじめに」と「おわりに」について話し合い、これらについては一段落できました。ざっとこのような流れで、着々と本が出来上がっています。何より、香川さんの丁寧な仕事のお陰で本の全貌が見えてきています。細かい作業に、毎日悲鳴をあげているとか。

次回が出版に向けた最後の会議となりそうです。本の完成ももう少しです。本の出版を応援して下さる皆様、お楽しみに!!



3月12日に4回目のポー会を開催しました。「はじめに」の新バージョンが登場したりして、なかなか大変でした。ことばを大切にしたいという気持ちはみんなが共有していて、なかなかすばらしい会です。(ロニー)

私にとってのポーポキ

葉名 利栄子

神戸大学大学院国際協力研究科アレキサンダーゼミ学生

ポーポキに遊ばれたことを思い出しながら詞をつくってみました。小さな子どもと一緒に歌うことをイメージしています。曲はないけれど・・・。

ポーポキとジャンケン

作詞：葉名 利栄子

1. ジャン ケン ポン

ポーポキと勝負だ！

あなたは勝てる？ 負けちゃう？ それとも引き分け？

ポーポキは いつも パーしかださないでも それって ホント？

もしかして グーをだしているのかも



パーかグーか どうやって 見分けようかな？

さあ あなたなら どうする？

2. ジャン ケン ポン

ポーポキと勝負だ！

ポーポキは勝ちたい？ 負けたい？ それとも引き分けがいい？

あなたは 何をだす？

ポーポキはどうしたいのかな？

ポーポキには 勝ち負けなんて どうだっていいのかもしれない



ポーポキは あなたを見て 作戦をいろいろ練ってるよ

さあ あなたなら どうする？

3. ジャン ケン ポン

ポーポキと勝負だ！

あなたがチョコキだしたら ポーポキはあなたのことを どう思うかな？

あなたは ポーポキに どう思われたい？

ポーポキは あなたに どう思われたい？

ポーポキは あなたにどう思われるかなんて どうだっていいのかもしれない

ポーポキは誇り高いネコ だから 人間に
どう思われるかは 気にしない
でも それっていつも本当？



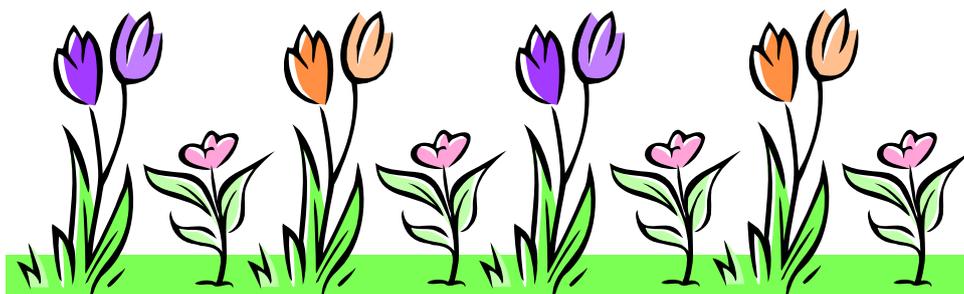
(写真について)

靖国神社の資料館「遊就館」から出てきて、何とも
言えない複雑な気持ちを抱えトボトボと歩いてい
た時に出会った、おネコさまたちです。

「ぼくたちは、靖国神社そばの千鳥ヶ淵に住んでいるおじさんと一緒に暮らしているんだ！
ここには色んな人が来て、ぼくたちにエサをくれる人たちもいるんだ。ケガをしたときなん
かは、病院に連れて行ってもらったこともあるよ。なかなか快適な暮らしさ。でも、同居人
のおじさんはどうなんだろう？」

お知らせ

5月27日の「平和がええねん 地球平和まつり」(住吉公園・JR住吉駅
より南へ徒歩3分)に参加決定！皆様もぜひ！詳しく情報は次号に掲載し
ます。[お問い合わせはpopokipeace@yahoo.co.jp](mailto:popokipeace@yahoo.co.jp)へ。



ポーポキ平和基金について

ポーポキ平和基金はこれからも活動の資金のためにご協力を呼びかけ続ける予定ですが、本作成のための資金集めは、3月31日をもって、打ち切らせていただきます。これを機会にぜひ、お友達をお誘いください！

さらにご協力ください！



ポーポキ・ピース・プロジェクトにご参加のみなさま（ポーポキ平和基金に一口以上を振り込んでいただいたみなさま）は、しばらくすると一冊がお手元にとどきます。

まとまった冊数をご希望の方は、ポーポキ・ピース・プロジェクト (popokipeace@yahoo.co.jp) にお問い合わせください。

ポーポキ・ピース・プロジェクト popokipeace@yahoo.co.jp



<http://popoki.cruisejapan.com>

東京事務所 港区芝 1-4-9 平和博物館を創る会

Tel: 03-3454-5859, Fax: 03-3454-9800

郵便振替口座番号 00170-9-593927

口座名称 ポーポキ・ピース・プロジェクト

ポーポキ平和募金は一口 1500 円。何口でも結構です。（なお、口数・金額にかかわらず、本はひとり1冊となります。ご了承ください。また、友だち同士や家族でまとめて2口以上お送りくださる場合は、参加人数か参加者名を「通信欄」に明記ください。）

